



よく学び力につける子 友達となかよくできる子 はつらつと体をきたえる子

令和7年度



とよはる

みんな友達 豊かな心 あふれる意欲

<https://schit.net/kasukabe/estoyoharu/>

毎日情報更新。ぜひご覧下さい。

豊春小学校



春日部市立豊春小学校

学校だより10月

児童数 513人

春日部市道順川戸 37-1

令和7年10月1日



豊かな心と生きる力を育む体験活動

校長 今木敏浩

平成25年1月21日に中央教育審議会がまとめた「今後の青少年の体験活動の推進について」では、体験活動の意義について「豊かな人間性を育み、社会の中で主体的に生きる力の基盤を形成するもの」と位置づけています。家庭や地域の在り方が変化し、子どもたちが自然や社会に直接かかわる機会が減少している今こそ、学校教育の中で体験活動を意識的に取り入れることが大切であると強調されています。

かつて埼玉県では「埼玉の子ども70万人体験活動」を全県的に展開していました。すべてのこどもに、自然体験や社会体験、奉仕活動など多様な体験の機会を保障することを目標としたものです。それほどまでに、体験活動はこどもたちの健やかな成長に欠かせないものとして位置づけられてきました。体験活動に積極的に参加した子どもは、自尊感情や他者への思いやりが高まり、困難を乗り越える力を身につけていくと報告されています。

本校でも、授業や行事を通して多様な体験活動を大切にしています。たとえば2年生は地域ボランティアの方々の協

力を得て野菜作りに取り組んでいます。土を耕し、種をまき、毎日水をやりながら成長を見守る中で、食べ物を育てる苦労や収穫の喜びを実感します。

5年生の社会科見学では藍染め体験や工場の見学を行います。伝統工芸や現代産業の現場に直接触れることで、歴史や文化の重み、ものづくりへのこだわりに気づき、自分たちの生活との結びつきを考えるきっかけとなります。

6年生の修学旅行では、鎌倉や江の島を訪いますが、見学地の計画やグループでの行動を自分たちで決めて進めます。仲間と協力しながら責任を果たす経験は、自立心や社会性を育む貴重な機会です。

このような体験の積み重ねは、教室で学ぶ知識を確かなものとし、心の成長を支える大切な土台になります。「生きる力」を育むうえで体験活動は欠かせないものです。

もうすぐ運動会、今年度のテーマは「団結でつかめ！笑顔と勝利！」です。運動会を通して、こどもたちはどんな成長を見てくれるでしょうか。楽しみです。

8・9月の教育活動より

2学期が始まりました



8月29日(金)の始業式では、校長が作成した電子絵本を読み上げ機能で紹介しながら講話をを行いました。暑さに配慮し、オンラインで各教室をつなぐ形で実施しました。児童は教室で静かに耳を傾け、2学期の始まりにふさわしい落ち着いた時間となりました。

シェイクアウト訓練



9月5日(金)に、地震を想定したシェイクアウト訓練を実施しました。児童は「まず低く、頭を守り、動かない」という基本行動を意識し、真剣に取り組んでいました。今後も防災意識を高め、安全に行動できる力を育てていきます。ご家庭でもぜひ話題にしてみてください。

5年生 給食のメニュー作り



栄養士の指導の下、5年生の児童が給食のメニューを考えました。5大栄養素をバランスよく取り入れ、彩りにも配慮しました。各クラスで選ばれたメニューは、1月の給食で実際に提供される予定です。どんなアイディアの給食になるのか、とても楽しみです。

4年生 気象キャスター出前授業



気象キャスターさんから、身近な川とくらしのつながり、雨水の流れや洪水の備えなどについて教わりました。実験では、雲ができるメカニズムを知るため、ペットボトルを使って、水蒸気を発生させました。一瞬でペットボトル内が白くなり、児童は驚いていました。